

市長賞

「子どもにありがとう」

河嶋 智子さん（京都市上京区）

お恥かしい話ですが私は子どもが小学生の頃、怒って家の外へ出したことがあります。何度言ってもきかないのでつい感情的になったのです。ピンポーンとすぐにチャイムが鳴りました。ドアを開けるとご近所のTさんが息子をきゅっと抱き寄せて立っておられました。

「坊やがどんな悪さをしたかわかりませんが今回は私に免じて勘弁してあげてください。」と言われました。「すみません。ごめんなさい。」私はTさんと息子に謝りました。子どもの言い分を十分に聞かずにとった行動を反省しました。

「おじちゃんに声かけてもらわなかったら僕はピンチやった。」と息子は言います。見て見ぬふりをせず助けてくださったTさんに息子も私も感謝しました。

学校でも地域でも子どもを見守る力と風土のある街です。地域の良さを子どもから、子どもの大切さを地域から教えられます。子どものお陰で気づく優しさが嬉しいです。